

令和6年8月号

アルベルト・ブルトン司教帰天記念日墓参式

聖テレジア会の創立者アルベルト・ブルトン司教は、1954年(昭和29年)8月12日に帰天されました。(帰天とは、カトリック教会で信徒が死去することを意味します)

墓所は、七里ガ浜修道院の敷地内にあります。毎年この日には、各施設から施設長、事務部長が集まり、皆で祈りを捧げています。

強い陽ざしが照りつけるなか、足立理事長が墓前に献花した後、一同が祈りを捧げました。また、七里ガ浜修道院のシスター方もいらしてくださり、墓参のひとときを共有しました。

